

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービス アルペン清和 高そね教室

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

1 月

27 日

法人（事業所）理念		「人生の重みにしっかり耐えられる『心身の基礎作り』に取り組む」 障害や特性などの困り感がある児童に対して、子どもたちが社会で生き生きと自立した生活を送ることができるよう、多様な支援を通じて心身の発達を支援します。								
支援方針		1：安全で安心できる居場所を提供するとともに、レスパイトケアを通じて家庭全体の幸福度向上を目指します。 2：子ども一人ひとりの特性やニーズに合わせた個別支援を、専門職員を中心としたチームで提供します。 3：地域での活動を重視し、子どもたちが社会との接点を持てる機会を創出します。								
営業時間		10 時	0 分	から	19 時	0 分	まで	送迎実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	日常生活スキル（手洗い、排泄、食事（おやつ含む）、整理整頓、スケジュール管理など）の指導。								
	運動・感覚	サーキット運動等の粗大運動、制作等の微細運動を通じた感覚統合療育、および身体能力の向上。								
	認知・行動	パズル、プログラミング、制作、調理、硬筆などの集団プログラムを通じた認知機能強化。各活動間の行動の切り替え。SST（ソーシャルスキルトレーニング）。								
	言語 コミュニケーション	個別療育、遊びや活動の中での発話、コミュニケーションの促進。								
	人間関係 社会性	集団療育活動（指導員の指示を聞く、役割やルール、手順を守る、活動を楽しむ、周りと協力する。）								
家族支援		1：保護者向け個別面談の実施。（半年に1回） 2：保護者同士の交流会を定期開催。 3：兄弟児も参加可能な季節イベント（夏祭り、クリスマス会など）。				移行支援		1：本人支援を基本として、アルペン清和で身につけたスキルを、保育所や学校、自宅などでも発揮できるように支援。 2：子どもたちのライフステージの変化を見据えた自己管理スキルの指導。 3：社会体験型プログラム（公共交通機関の利用練習、買い物体験など）。		
地域支援・地域連携		1：地域の保育所や学校と連携した支援会の開催。 2：防災活動などを通じた協働。 3：地域ボランティアの受け入れと協働。				職員の質の向上		1：定期的な事業所内研修の実施。 2：外部研修・セミナーへの参加促進。 3：担当者会の実施による個別支援スキルの向上。		
主な行事等		1：季節のイベント（夏祭り、クリスマス会など）。 2：外出イベント（公共施設等の地域資源を活用した外出など） 3：地域連携イベント（防災活動、地域祭りへの参加など）								